



新型コロナウイルスの影響で営業が制限されていた旅館・ホテルや観光施設が本格的に再開しました。しかし、コロナ前のペースに戻るには時間がかかるとみられています。

①大分県内の3月と4月の宿泊客、有料観光施設の入場客は前年同月比でそれぞれ何%減少しましたか？

.....宿泊客は3月が47.6%減、4月が84.1%減。入場客は3月が57.1%減、4月が92.4%減。.....

②観光・宿泊業の振興が地域にとって重要な理由は何でしょう？

.....観光に関連する産業は裾野が広く、地域経済をけん引するとともに雇用の受け皿にもなっている。旅行消費は宿泊や飲食、娯楽、輸送のサービスをはじめ生鮮食材や土産品、施設・建物への投資と直接、間接的に経済を潤すから。.....

③県は19日以降、県内だけでなく県境を越える振興にも取り組む一としてしています。それによって心配されることとして、どんなことがあると思いますか？

.....県外からの観光客の中に感染者がいた場合、感染が拡大する恐れがある。他県との往来が活発になれば県外ナンバーの車も増え、県外客や受け入れる施設の従業員への差別意識が生まれることが心配される。.....

④コロナ対策を踏まえた観光・宿泊業の活性化に向けて、あなたが行政のトップならどのような施策を打ち出しますか？

.....県は県民向けに、宿泊料金を割り引くクーポン「応援割」を実施しました。感染防止対策も含めて、あなたなりの対策を自由に考えてみましょう。.....



新型コロナウイルス感染症拡大防止のための外出・移動自粛要請によって、休業をはじめ営業の制限を余儀なくされた旅館・ホテルや観光施設が本格的に再開した。だが、新型コロナウイルスによる影響が本格化した3月以降の観光・宿泊業への打撃

は極めて深刻で、5月と6月に大分県内でも観光ホテルの倒産が発生し、再開後も、コロナ前のペースに戻るには時間がかかるとみられている。観光関連する産業は裾野が広く、地域経済をけん引するとともに雇用の受け皿にもなっている。緊急事態宣言解除を受けて、国や県をはじめ自治体がある観光・宿泊業への支援を計画あるいは実行している。スリッド感を持つて臨んでもいい。影響が長期化、深刻化するなら、さつなな支援も必要だ。一方で心配なところもある。第2波が懸念される中、観光客の中に感染者がいた場合、観光地

砂の温度を測る別府海浜砂湯の従業員1口、別府市

論説

2020.6.12

観光・宿泊業の再開



大分の重要な産業支えよう

で感染が拡大する恐れがある。事業者には、業界団体がつくった新型コロナウイルス対応ガイドラインなどを参考に、個々の施設の実情に応じた対策を実施し、利用客や従業員、地域の人の安全を守ることを求められる。利用客も施設の対策に従って、安全に観光を楽しんでほしい。

や土産品、施設・建物への投資と直接、間接的に経済を潤す。製造業の立地が進まない地域では産業としての比重が増す。新型コロナウイルスによる観光・宿泊業への影響の深刻度は数字に表れている。県の観光統計調査では、県内の宿泊客は3月が前年同月比47.6%減、4月が同84.1%減、3月が同57.1%減、4月が同92.4%減だった。

窮地に立つ観光・宿泊業を支援するため県は、感染予防対策を強化した県内の旅館・ホテルに宿泊する県民向けに、料金を割り引くクーポン「応援割」を実施。準備した約5千万円分が

県は18日までは県内での振興に取り組み、19日以降は県境を越える振興にも取り組むとしている。他県との往来が活発になれば、県外ナンバーの観光客が増えるだろう。県外客や受け入れる施設の従業員への差別は杞憂だろうか。医療従事者への差別の轍を踏んではならない。

受付開始初日で完了した。国も旅行代金などの半額補助を柱とする「Go To キャンペーン」(予算額1兆7千億円)を計画しているが、巨額の事務委託費が問題となり、委託先の公募をいったん中止する事態となった。透明性を高めて早期の事業開始が望まれる。